



笑顔とともに、たくさんの「ありがとう」の聲が届いています。



●●● 寄付者の方々へのメッセージ(平成28年度事業より) ●●●

共同募金の助成を受けた福祉施設や団体から、たくさんの感謝の聲が寄せられていますので、その一部をご紹介します。



障がいのある方との交流促進のために 「ろう者と聴者が共につくる人形劇事業」

(富山市 富山子ども劇場)



富山子ども劇場と富山市聾唖福祉協会に所属する親子にお互いを知る機会を提供することで、手話を知らない人でも遊びといった手軽な手法でお互いのコミュニケーションをとることを学べました。また、普段の生活ではほとんど出会うことのないろう者と聴者が、同じ時間、同じ場所で一緒に人形劇を鑑賞することができ、子どもにとって、貴重な経験になりました。



ひきこもり等の支援のために 「ひきこもりや社会参加、就労困難な青年・壮年とその家族の支え合い活動事業」

(高岡市 つくしの会)



食事会や研修会などの行事を通じて、ひきこもり当事者や経験者、その家族との親睦を図ることができました。それらの活動が、市民講座で各々が体験発表をする力になったと思えます。また、展示会に作品を出展することで当事者の評価の場を作ることができ、在宅の活動への励みにもなりました。



高齢者の生活支援のために 「DVDによる健康・介護学習事業」

(魚津市 つむぎ)



認知症と老人介護をテーマにした映画や、つむぎ主催のドキュメンタリー映画などを大きな画面で鑑賞し、介護の不安や悩みを語り合うことができる大切な場となりました。また、認知症や介護技術の事でわからなかったことのちょっとした解説もDVDを観ながら行うことができました。介護家族の集いの場となっているつむぎ倶楽部への温かいご支援をお願いします。



地域の方との交流と活性化のために 「竹ドームコンサート」

(氷見市 ムジカグラート氷見)



私たちムジカグラート氷見は中学生から社会人まで幅広い世代の団員で音楽活動をしています。氷見市でのイベントや行事に参加させていただくにあたり、演奏技術向上のために講師の方々をお招きして、講習会を受講することができました。これからも、地域の方々の心に残る演奏ができるよう、活動を続けてまいります。



地域での助け合い・支え合いのために 「支え合いマップのフォローアップ講座」

(滑川市 社会福祉協議会)



平成28年12月に民生委員・児童委員の全国一斉改選が行われました。退任される民生委員・児童委員の方は、新任の民生委員・児童委員の方へ単に書類等を引き渡すだけではなく、これまでの活動の中で積み上げてきた経験や記録されていること以外の細かな状況等の引継ぎが求められます。このセミナーは「支え合いマップ」を活用し、円滑に引継ぎが行われることを目的に開催しました。



高齢者の生活支援のために 「介護予防事業」

(黒部市 くるべ脳トレクラブ)



私たちのクラブは、認知症にならないように予防しようとする団体です。脳いさき体操教室や、介護施設に出向いて実施しています。①グー、チョキ、パー体操、②しり取り紙芝居、③設問の演習、④早口言葉の唱和など脳に刺激を与え活性化すると認知症が予防できるという活動を実践しています。参加者からは、頭の体操になった、楽しかった、元気が出た、などの声を頂いています。



ボランティアを活かした見守り支援のために 「ふれあい電話事業」

(砺波市 社会福祉協議会)



ふれあい電話事業では、一人暮らし高齢者を対象とした電話訪問や手作りおはぎ・弁当の配食を行いました。電話訪問を通じて、一人暮らし高齢者の見守りを行うことができました。また、手作りおはぎや弁当の配食では、お弁当を配る時に直接顔を合わせることで、普段の電話以上に会話ははずみ、受け取った方々もとても喜んでおられました。この活動は見守り活動にもつながっており、今後も継続していきたくと思っています。



障がいのある方の社会参加促進のために 「ふれあい教室事業」

(小矢部市 手をつなぐ育成会)



障がい者福祉の向上に求められるポイントは、地域に存在するあらゆる資源を活用し、ネットワークを広げると共に、理解啓発を意識的に上げていくことです。日頃からスポーツや文化的行事、学習会、ボランティア、他団体との連携などを図りつつ、多面的な活動に取り組んでいます。ありがとうございます。



子育て支援のために 「ちび・てら～子育て環境を良くする為の活動支援」

(南砺市 子育て支援 寺子クラブ ちび・てら)



自然への関心、子育て・親育ちの交流の場づくりとして「ほのぼのマルシェ」を2日間にわたり春秋2回開催したところ、1,000名を超える沢山の方々にお越しいただきました。豊かな音楽に包まれて、読み聞かせや色々なワークショップ、環境や身体に優しい物・事・人の紹介等、様々な出会いも生まれる温かいイベントになりました。ありがとうございました。



障がいのある方の自立支援のために 「社会教養教室事業」

(射水市 射水市聴覚障害者協会)



社会教養教室を通じて、社会状況などについての情報を得、聴覚障害者の知識、教養を向上することができました。これからも知識習得に励み、豊かな生活を送れるように、邁進していきたいと思っております。温かいご支援をよろしく願いたします。ありがとうございました。



高齢者の地域での交流のために 「ふれあいいいきいきサロン普及事業」

(舟橋村 社会福祉協議会)



普段、高齢者の方は閉じこもりがちだが、サロンを開催し、参加することで会話ができ、外出のきっかけになりました。参加者の健康状態もわかり、また、見守り対象の方と会う機会もでき、見守りの一助となっています。そして、異世代の交流の場もあり普段とは違う新鮮な気持ちになりました。ありがとうございました。



障がいのある方への就労支援と交流のために 「地域啓発及び就労支援事業 母の日の花販売」

(上市町 ワークハウス匂)



コンビニの駐車場をお借りし、母の日用の花や製品の販売、ピアノ演奏等のアトラクションを通して就労支援事業を行いました。利用者の方々もこの事業によって地域との交流を経たことで就労に向けた新たな目標とともに向上心が高まりました。ありがとうございました。



地域での助け合い・支え合いのために 「住民支え合いマップづくり事業」

(立山町 社会福祉協議会)



住民同士のふれあいや支え合い活動を地図により可視化することで、地域住民の支え合いの実情や生活上の問題を具体的に把握し、共助の仕組みを検討しました。マップ作りを通して、地域の状況や課題を共有することができ、今後の地域活動に役立ちました。



地域の方との交流と活性化のために 「施設・地域行事参加体験事業」

(入善町 ひばり野小学校 PTA)



毎年7月の七夕まつりに、特別養護老人施設を訪問し鼓笛隊演奏を行ったり、街道では鼓笛隊パレードをしたりして参加しています。高齢者や地域住民の方が毎年楽しみにしてくださり、地域の人々の役に立つ喜びを実感できる大変価値のある活動ができました。本当にありがとうございました。



地域住民の健康増進のために 「ふれあい交流事業」

(朝日町 社会福祉協議会)



「自分でできる健康づくり」として、ストレッチポールを使って姿勢を改善する「コアコンディショニング教室」を開催しました。筋肉を緩めて骨格を整えることを意識することで、呼吸の安定や睡眠にも良い効果が生まれます。健康増進に対するニーズが高まるなか、本教室の開催は大変喜ばれており、参加者同士の情報交換・交流の場ともなっています。

約7割が、あなたの町に届いています。

募金の約7割は、あなたの町を良くするために使われています。

残りの約3割は市町村を越えた広域での活動や災害時の備えなどに使われています。

